

若手研究者コラムリレー

國部 雅大 (こくぶ まさひろ)



プロフィール

筑波大学 体育系 助教
日本体育学会の専門領域: 体育心理学

奈良県出身
2002年 京都大学総合人間学部 卒業
2007年 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 単位取得退学
2010年 博士(人間・環境学)
2010-2013年 大阪体育大学スポーツ科学研究科(学振PD)
2013年より現職
専門種目 バレーボール(大学からはクラブチームで活動)
E-mail: kokubu.masahiro.gn@u.tsukuba.ac.jp



年末バレーボールの会にて(筆者は後列左から2番目、黄色シャツ)。

わたしの研究

運動をうまく行うためには、どこに注意を向ければよいか？

私の研究テーマは、運動の学習や制御における視覚情報の役割についてです。運動を行う際に用いられる種々の感覚の中でも、私は特に「視覚」に関心を持っており、「運動がうまくするには注意や注視をどのように用いるとよいだろうか？」という疑問に迫るため、人間の視覚性運動制御や眼球運動を研究してきました。環境の中で視覚的注意や注視をどのように向けることで運動技能が向上していくかについて、実験心理学・体育心理学的な観点から研究を行っています。



眼球運動測定装置をつける筆者

私がこの研究テーマに取り組みたいと思ったきっかけのひとつは、自分が小学生時代に体育授業で行っていた球技(バスケットボール)での出来事です。上手な同級生が、パスする相手を見ずにいとも簡単にパスを出す姿にとっても驚き、「運動がうまい人はどこを見ながらプレーしているのだろうか？」という疑問をもつようになりました。

その後大学院にて、スポーツに関する視覚性運動制御というテーマに出会いました。これまでは、素早く正確な運動を実行する際に、眼球運動がどのように関わっているかについて研究してきました。最近では、視野空間内で遠くを注視することにより、素早い反応が可能になるのではないか、という仮説を検証しています。また、運動を行う上で重要な奥行き知覚に関係すると考えられる、両眼球運動に関心を持っています。

将来的な目標や発展としては、運動が苦手な人やうまくできない人に対して、より良い注意や注視の向け方を提示することで、運動がもっとうまくできるようになり、運動の楽しさを感じることができる、そのようなきっかけをつくりたい...ということを目指しています。

わたしの運身の論文・書籍・記事

Kokubu, M., Ando, S., & Oda, S. (2018). Fixating at far distance shortens reaction time to peripheral visual stimuli at specific locations. *Neuroscience Letters*, 664, 15-19.

必読

(なんでも帳)

<日本体育学会から私が得たもの&今後の期待>

このコラムを御覧の方々が、最初に入会されたのはどの学会でしょうか？ 私は日本体育学会が最初で、卒論直後に参加した体育学会の地域学会の雰囲気が楽しく、大学院入学後すぐに入会しました。

私が所属していた研究室は、テーマ選択の幅が広く、自分の研究が体育学会のどの専門領域に最もあてはまるかについて、入会当初は明確なイメージがありませんでした。学会大会に参加し、様々な領域の発表に触れる中で、自分の関心ある研究テーマに最も近い研究者が集まっているのが、体育心理学専門領域であることに気づきました。自分のテーマをより明確に把握するためのきっかけや、ともに議論する研究者と出会う機会を、日本体育学会から得ることができました。体育学会に入会していなかったら、今は違う道を進んでいるかもしれません。

今後も、日本体育学会が、体育・スポーツ・健康科学に関心を持つ研究者にとって、様々な情報に触れることができ、研究者同士の交流ができる場であってほしいと願っています。若手研究者委員会でも、多様な領域の研究者が交流できる企画を今後実施していきます。

<研究室での活動>

大学院生と共同で研究を行っています。最近の主なテーマは、運動学習における注意の貢献、スポーツの場面で重要な状況判断、聴覚情報を用いた空間把握と運動制御などです。研究を行う人の持つ「素朴な疑問」や「自由な発想」を大切に、研究を進めていきたいと考えています。

○次回のコラムリレーは運動生理学の「酒本夏輝」さんです。

日本体育学会若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育学会若手の会が発足しました！
→メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPa5fY3kcB5q2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

taikugakkaiwakate@gmail.com (担当: 木村)

